

All Aboard! English Communication I

令和6年度年間指導計画・評価規準 2年次生

外国語

「英語コミュニケーション I」	単位数	2 単位	学科	セラミック科 デザイン科	学年・学級	第2 学年
-----------------	-----	------	----	-----------------	-------	-------

1. 学習の到達目標

学習の到達目標	<p>日常的・社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、</p> <ol style="list-style-type: none"> 必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。
使用教科書、副教材など	「All Aboard! English Communication I」(C I 701)

2. 学習指導計画及び評価方法等

学期	月	単元タイトル (題材)	学習のねらい	考 査 範 囲	評価の観点のポイント		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	4	Lesson 5 Learning from the Sea	[題材内容] 高校のユニークな部活動を通して、今好きなことと将		[知識] 動名詞〈動詞の-ing 形〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。	高校のユニークな部活動に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりした	高校のユニークな部活動に関して書かれた文章について、聞い

	長浜高校水族館部	<p>来の夢について考える。</p> <p>[言語材料]</p> <p>動名詞：〈動詞の-ing形〉</p> <p>[言語活動]</p> <p>将来の夢について、英語で述べることができる。</p>		<p>[技能] 将来の夢や先週末に楽しんだことについて、動名詞〈動詞の-ing形〉を用いて、考えや気持ち、情報などを話して伝え合う技能を身につけている。</p>	<p>ことを活用しながら、将来の夢や先週末に楽しんだことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや気持ち、情報などを話したり書いたりして伝え合っている。</p>	<p>たり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えをまとめるために、考えや気持ち、情報などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>
5 6	<p>Lesson 6</p> <p>A Funny Picture from the Edo Period</p> <p>奇想天外な浮世絵師</p>	<p>[題材内容]</p> <p>江戸時代の浮世絵師についてのスピーチを通して浮世絵と現代マンガの関連性について考える。</p> <p>[言語材料]</p> <p>受け身：〈be 動詞+過去分詞〉</p> <p>[言語活動]</p> <p>好きな絵について、英語で述べるができる。</p>	<p>前期 中間 考查</p>	<p>[知識] 受け身〈be 動詞+過去分詞〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能] 好きな絵の紹介とその理由について、受け身〈be 動詞+過去分詞〉を用いて、情報や考え、気持ちを話して伝え合う技能を身につけている。</p>	<p>歌川国芳の浮世絵に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな絵とその理由について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合っている。</p>	<p>歌川国芳の浮世絵に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな絵と気持ちを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>
8	復習					
7	<p>Lesson 7</p> <p>A Diary of Hope</p> <p>アンネ・フランク</p>	<p>[題材内容]</p> <p>アンネ・フランクの生活と日記について紹介する授業を通して、生きることの意味について考える。</p> <p>[言語材料]</p>		<p>[知識] 比較表現〈-er〉〈the -est〉〈as +原級+as〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。また、アンネ・フランクについて学んだり、関心のある人物について調べた事柄を整理・理解している。</p>	<p>アンネ・フランクの生活と彼女の日記について書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、関心のある人物について、相手の意見を知り、</p>	<p>アンネ・フランクの生活と彼女の日記について書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、気持ちを話</p>

		比較表現：〈-er〉〈the -est〉 〈as+原級+as〉 [言語活動] 関心のある人物について説明することができる。		[技能] 比較表現 〈-er〉 〈the -est〉 〈as+原級+as〉 の理解をもとに、アンネ・フランクについて学んだり、関心のある人物について自分で調べた事柄を伝える技能を身につけている。	自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝えている。	したり書いたりして伝え合おうとしている。
9	Lesson 8 A Door to a New Life ロボットカフェ	[題材内容] ロボットカフェのロボットについて考える。 [言語材料] 現在完了形：〈have[has]+過去分詞〉 [言語活動] ロボットについて考えることができる。		[知識] 現在完了形 〈have[has]+過去分詞〉 を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 現在完了形 〈have[has]+過去分詞〉 の理解をもとに、ロボットについて自分で調べた事柄を用いて、人の生活を豊かにするロボットのアイデアを提案する技能を身につけている。	ロボットカフェに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ロボットについて自分で調べた事柄を提案する記事を書いたり話したりしている。	ロボットカフェに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、それを提案する記事を書いたり話したりしようとしている。
	英文のしくみ 3	[言語材料] 主語+動詞+目的語+補語				
	文法のまとめ 3	[言語材料] 受け身/比較表現/完了形		[知識] 「受け身」「比較表現」「完了形」を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 「受け身」「比較表現」「完了形」を用いて、相手とコミュニケーションできる技能を身につけている。	「受け身」「比較表現」「完了形」を用いて、相手とコミュニケーションができています。	「受け身」「比較表現」「完了形」を用いて、相手とコミュニケーションをしようとしている。
第3学	11 Lesson 9 Fighting Plastic Pollution	[題材内容] プラスチックごみによる環境汚染と戦うインドネシア	第3学	[知識] 「名詞を後ろから説明する分詞」が用いられた文の形・意味・用法を理解している。また、プラスチックごみによる	プラスチックごみによる環境汚染の問題に関して書かれた文章について、聞いた	プラスチックごみによる環境汚染の問題に関して書かれた文

期		<p>海の豊かさを守る</p> <p>の姉妹の活動を学習する。</p> <p>[言語材料]</p> <p>名詞を後ろから説明する分詞</p> <p>[言語活動]</p> <p>環境を守るためにできることについて、英語で述べることができる。</p>	<p>期 期 末 考 査</p>	<p>る環境汚染の問題について学んだり、プラスチックごみの問題について調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能]「名詞を後ろから説明する分詞」の理解をもとに、プラスチックごみによる環境汚染の問題について学んだり、プラスチックごみの問題について自分で調べた事柄を用いて、自分たちにできることを伝え合う技能を身につけている。</p>	<p>り読んだりしたことを活用しながら、プラスチックごみの問題について自分たちにできることについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。</p>	<p>章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、プラスチックごみの問題について自分たちにできることについて、相手の意見を知り、伝え合おうとしている。</p>
	11	<p>Lesson 10</p> <p>Pigs from across the Sea</p> <p>海の向こうからの贈り物</p> <p>[題材内容]</p> <p>第二次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイ在住の沖縄出身日系アメリカ人からの援助や、両地域の現在の交流について学習する。</p> <p>[言語材料]</p> <p>関係代名詞：who, which</p> <p>[言語活動]</p> <p>海外の文化や社会に対する理解を深める活動について、英語で述べるができる。</p>		<p>[知識] 関係代名詞 who, which を用いた文の形・意味・用法を理解している。また、第二次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイからの援助や、両地域の現在の交流について学んだり、海外の文化や社会を理解する手段について、自分で調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能] 関係代名詞 who, which の理解をもとに、第二次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイからの援助や、両地域の現在の交流について学んだり、海外の文化や社会を理解する手段について自分で調べた事柄を用いて、考えや情報などを話して伝え合う技能を身につけている。</p>	<p>第二次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイからの援助などに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、海外の文化や社会を理解するためにできることについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。</p>	<p>第二次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイからの援助などに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、海外の文化や社会を理解するためにできることについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>
	12	<p>Reading 2</p> <p>[題材内容]</p>		<p>[知識] 英語で書かれた <i>The Wizard of</i></p>	<p>英語で書かれた <i>The</i></p>	<p>英語で書かれた <i>The</i></p>

	<p>The Wizard of Oz</p> <p>家ごと大竜巻に飛ばされて不思議なおズの国に降り立ったドロシーと愛犬のトトが、自分の家にたどりつくまでの冒険物語を読み、場面や登場人物の心情を読み取る。</p> <p>[言語活動]</p> <p>主人公のドロシーを中心に、登場人物の気持ちを考えながら音読する。</p>	<p><i>Oz</i> の内容を理解している。</p> <p>[技能] 英語で書かれた <i>The Wizard of Oz</i> の内容を読み取る技能を身につけている。</p>	<p><i>Wizard of Oz</i> を、主人公のドロシーを中心に、登場人物の気持ちを考えながら音読している。また、聞いている相手に意味が伝わりやすい読み方の要点を捉えている。</p>	<p><i>Wizard of Oz</i> を、主人公のドロシーを中心に、登場人物の気持ちを考えながら音読しようとしている。また、聞いている相手に意味が伝わりやすい読み方の要点を捉えようとしている。</p>
1	<p>Extra Target 3</p> <p>もし私が○○なら…</p> <p>[言語材料]</p> <p>仮定法過去：〈If+過去形の文, I would …〉</p> <p>[言語活動]</p> <p>「もし私が○○なら…」と想像して、ペアになって対話をする。</p>	<p>[知識] 仮定法過去 〈If+過去形の文, I would …〉 を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能] 「もし私が○○なら…」と想像して、「仮定法過去」を用いて相手と対話することができる技能を身につけている。</p>	<p>「もし私が○○なら…」と想像して、しようと思うこと・できることについて、「仮定法過去」を用いて相手と対話をしている。</p>	<p>「もし私が○○なら…」と想像して、しようと思うこと・できることについて、「仮定法過去」を用いて相手と対話をしようとしている。</p>
	<p>文法のまとめ 4</p> <p>[言語材料]</p> <p>名詞を後ろから説明する分詞／関係詞／句読法</p>	<p>[知識] 「名詞を後ろから説明する分詞」「関係詞」「句読法」を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能] 「名詞を後ろから説明する分詞」「関係詞」を用いて、相手とコミュニケーションできる技能を身につけている。</p>	<p>「名詞を後ろから説明する分詞」「関係詞」「句読法」を用いて、相手とコミュニケーションができています。</p>	<p>「名詞を後ろから説明する分詞」「関係詞」「句読法」を用いて、相手とコミュニケーションしようとしている。</p>

【課題・提出物など】

- ◎プラスチックごみの問題について、自分たちにできることについての発表 (Lesson 9)
- ◎海外の文化や社会を理解するためにできることについての発表 (Lesson 10)
- ◎「もし私が〇〇なら…」と想像して、しようと思うこと・できることについての対話 (Extra Target 3)
- ◎準拠ワークブック (各 Lesson の Let's Practice!)
- ◎準拠ブリッジワークブック (各 Lesson のページ)

【第3学期の評価方法】

- ①授業中に生徒の言語活動への取り組み状況を観察する。(思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)
- ②本文の要約 (各 Lesson の Summary) の音読や Pair Talk, Fun Talk!あるいは Activity の各 Step への取り組みを教員または生徒同士が評価する。(知識・技能, 思考・判断・表現)
評価項目: 取り組みの熱心さ, 声の大きさ, 発音の正確さなど
- ③本文の内容について読んだり, 聞いたりしたことを理解しているかを筆記テストする。(知識・技能, 主体的に学習に取り組む態度)
中間・期末考査/評価問題/補充文法問題/10分間テストなど
- ④下記のテーマの説明に用いられる語句や文法事項及び表現を理解しているかを筆記テストする。(思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度) 「人や物に『…している』『…された』という説明を加える」(Lesson 9) / 「人や物について説明を加える」(Lesson 10)
Activity ワークシートなど
- ⑤上記課題の内容や提出状況 (知識・技能, 思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)